

演奏会の見どころ聴きどころ

1983年結成以来、年に1回の自主公演を開催してきましたポットベリーも40周年を迎えることとなりました。これもひとえに私共の活動を応援し、見守ってくださった皆様のお陰です。心より感謝申し上げます。

今回はその感謝を込めて、加えてグループとしてのさらなる進化を遂げるために、いつも以上にお客様に喜んでいただけるような企画を準備しました。スペシャルゲストとして東京はじめ国内各地でご活躍中の打楽器奏者・加藤恭子氏をお迎えし、加藤氏の師でもある元読売日本交響楽団・菅原淳氏アレンジの舞踏組曲「ガイース」を抜粋でお送りします。また今回演奏する2曲（猫のいる部屋、白紙の一幕）の作曲者である打楽器奏者・横田大司氏をお招きし、曲間のお話しをしていただく予定です。

その他の曲もバラエティに富んだ楽しさ満載の構成となっております。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

音楽顧問：永野 哲（「ガイース」より：指揮）



1949年 佐賀に生まれ、福岡で育つ。
修猷館高校で打楽器を始める。
1973年 九州大学経済学部を卒業。
九州交響楽団の打楽器奏者として入団。
1984年 第1回打楽器リサイタルを開催。
以後も積極的にリサイタルを催す。
1991年 文化庁芸術家在外研修員として
1年間ドイツ・ベルリンへ留学、ヴェル
ナー・テーリヘンとライナー・ゼーガース
の両氏に師事する。
1993年 帰国記念リサイタルで、テーリヘン作曲「ティンパニ
協奏曲」、三村恵章作曲「ティンパニ協奏曲」等を演奏（指揮：
石丸寛、九州交響楽団）。
2004年 東京文化会館小ホールにて音楽生活30周年記念リサイタルを開催。
2009年1月に九州交響楽団を定年退職。
2010、2011年に九州交響楽団を指揮し、指揮活動も本格的に始める。
2011年10月 京都、東京でティンパニ・ソロリサイタルを開催。
2013年9月 杉並公会堂（東京）で佐藤迪指揮にて、テーリヘンの「ティンパニ協奏曲」を演奏。
2014年9月 すみだトリフォニー小ホール（東京）にてリサイタルを開催。
2015年9月 名古屋でリサイタルを開催。
2015年9月 名古屋でロサウロ作曲「ティンパニ協奏曲」を演奏。
これまでに、ベルリンフィルのライナー・ゼーガース、ヴァイオリンの徳永二男、打楽器の吉原すみれ、ピアノの東誠三、岡本えり、各氏等と共に演奏し、数々の打楽器音楽を特にティンパニに重点を置いて紹介し続けてきた。

現在、パーカッション アンサンブル “ポットベリー” 音楽顧問および糸島フィルハーモニー管弦楽団音楽監督。これまで、九州交響楽団、長崎交響楽団、大分交響楽団、九州産業大学管弦楽団を指揮する。



東京音楽大学卒業、同研究科修了。菅原淳、野口力、有賀誠門、岡田眞理子諸氏に師事。
その後フリー奏者として、国立劇場の音楽公演等国内をはじめ、メキシコ、デンマーク、
ルクセンブルク、ドイツ、イギリスなどの現代音楽祭に出演。方響奏者として中国国内での
レクチャーコンサート、ニューヨーク、ワシントンD.C.での音楽祭に出演。読売日響、
アンサンブル金沢、東京フィル、日本フィル、伶楽舎の海外
公演や海外オーケストラの日本公演などに客演。
「パーカッション・ミュージアム」「シンフォニエッタ静岡」のメンバーとしても活動している。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策に関するお願い

- ・体調の悪い方、37.5度以上の発熱のある方のご来場はご遠慮ください。
- ・当日はマスク着用での来場、及び入場時の手指消毒と検温にご協力ください。
- ・お名前、ご連絡先のチケットへの記入をお願いしております。事前にお買い求めいただいた方は、会場で回収いたしますので、ご記入の上ご来場ください。
- ・当日券をお求めの方は、当日会場にて記入いただきます。
- ・出演者へのプレゼント等はご遠慮ください。

メンバー一同感染防止に努め、みなさまのご来場を心よりお待ちしております。

※今後の感染状況により、内容を変更させていただく場合がございます。

最新の情報は、ポットベリーのFacebook、またはTwitterをご確認ください。

個別に演奏会案内のメールをご希望の方は、遠慮なく potbelly_concert@yahoo.co.jp へご連絡ください。

パーカッション アンサンブル “ポットベリー”

1983年、九州交響楽団打楽器奏者（当時）・永野哲氏の呼びかけにより、九大フィルハーモニー・オーケストラの現役・OBを中心としたメンバーによって結成。音楽顧問に永野氏、トレーナーに花岡金光氏（打楽器奏者・福岡大学吹奏楽団指揮者）を迎えていた。

毎年継続してきた自主公演では、打楽器アンサンブルの為に書かれた種々の作品の他にクラシックやポピュラーを編曲したものも披露。これまで遠藤雅夫氏や中村滋延氏ら第一線で活躍する作曲家の新作初演を果たすなど、多くの作品を紹介してきた。また2007年にはマリンバ奏者の田代佳代子氏、2013年には九州交響楽団首席打楽器奏者森洋太氏と共に演奏し、盛況のうちに演奏会を終えた。

一方、合唱団や地域・学校行事などへの賛助出演・依頼演奏等も行っている。2004年から2015年まで毎秋長崎市教育委員会の依頼による学校コンサートを開催し、好評を博した。2019年8月にはNCBプロムナードコンサートに出演した。

仕事や学業の合間に縫っての活動であるが、打楽器とその音楽の持つ魅力を多くの方に楽しんでいただきたいとの思いが、結成以来変わることのない活動のモチベーションとなっている。



ゲスト：横田 大司（おはなし）



打楽器奏者。武蔵野音楽大学卒業。オーケストラ、室内楽等で演奏活動の他、作・編曲活動も活発に行っている。演劇・朗読との共演も多く、朗読と音楽による「おはなしDecoBee♪」でも各地にて公演。

打楽器アンサンブル「パーカッション・ミュージアム」メンバー。



メール送信はこちらから